

令和5年度の防災訓練を行いました

今年のGW期間の始まりは、天候が不安定で心配されましたが、当日は、快晴となり無事に令和5年度の総合防災訓練を行う事が出来ました。

訓練に参加した学生は、避難訓練と体験訓練に真剣に取り組みました

訓練は、まず地震が発生した事を想定して身を安全な場所に隠し、学生・職員の安否確認を行ない、それに続いて火災が発生した事を想定し学生は、屋外の非常階段から屋外への避難を行いました。

また、到着した島田消防署消防隊に避難した学生・職員の状況、怪我人の搬出の状況の報告も実践しながらに行いました。

その後、各学年に分かれ体験訓練を行いました。

1年生は、校舎内に設置されている消火器と消火設備の場所を確認して回りました。

2年生は、消防隊の方から消火器の操作方法を、3年生は、(株)日本防災システムから消火栓の操作方法的指導を受けました。

参加して頂いた消防隊の方は、初期消火も大切だが、火災に巻き込まれる事もあるので、素早い避難をする事が重要であると言われました。

副校長は、前夜、岐阜で地震がありヒヤリとしたが、年に1回の訓練でも継続して行うことで防災意識を高めながら生活して欲しいと言われました。

これからも学生・職員等の安心安全のため、訓練を行っていききたいと思います。

